

平成 30 年度 第 6 回定例理事会抄録

日時：2019 年 2 月 16 日（土）13：00～16：23

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：荻原、香山、山本（副会長）、宇田、苅山、座小田、陣内、藤井、三澤、宮口（常務理事）、池田、川本、酒井、佐藤、清水、高島、谷、二神、村井（理事）、太田、長尾、古川（監事）

陪席：伊藤、小賀野、長井、吉田（委員長）、安倍（委員長代理）、岡本、岩上（財務担当）、宮井（事務長）

I. 報告事項

1. 議事録について 書面報告。

- 1) 平成 30 年度第 5 回定例理事会（12 月 15 日）
- 2) 平成 30 年度第 5 回定例常務理事会（1 月 26 日）

2. 会長専決事項について

- 1) 会員の入退会 書面報告。
- 2) 2019 年度の休会申請及び会員資格喪失 書面報告。
- 3) 平成 30 年 7 月豪雨被災会員の会費免除 書面報告。
- 4) 専門作業療法士資格認定審査（試験）の結果報告及び認定証の発行 書面報告。

3. 2018 年度第 3 四半期の収支状況について（岡本財務担当） 収入の部、支出の部とも例年どおりの執行状況となっている。

4. 第 52 回日本作業療法学会（名古屋）収支計算書の一部修正について（岡本財務担当） 収入の部の資料のうち 1 枚だけ取り違えたため差し替える。全体の決算に間違いはない。

5. 第 17 回国際義肢装具協会（ISPO）世界大会への寄付金支出について（香山副会長） 20 万円を寄付することにした。

6. 新コンピュータシステム開発遅延にかかる対応状況について（荻原副会長・事務局長） 12 月理事会で承認された方針に沿い、契約改訂、損害賠償について業者と交渉中である。

7. 2019 年度代議員選挙の日程について（伊藤選挙管理委員長） 次期代議員選挙の概要、日程、各士会への連絡等を報告する。

8. 「協会員＝士会員」実現のための工程表（案）の作成状況について 書面報告。

9. 学術誌『作業療法』第 38 巻の業務委託契約について（理事会の決議の省略：結果報告）
書面報告。
10. 『作業療法教育の最低基準』について（最終確認）（陣内常務理事・教育部長） 指定規則等の新しい基準を巻末に収載した『作業療法教育の最低基準』4.1 版を報告する。
11. 認定作業療法士新規取得要件の「他団体・学会等の認定資格」の追加について（陣内常務理事・教育部長） 日本静脈経腸栄養学会の栄養サポートチーム専門療法士を追加した。
12. 協会 Web サイトのアクセスログ（2018 年 12 月期・2019 年 1 月期） 書面報告。
13. 会長及び業務執行理事の 2018 年 12 月期・2019 年 1 月期活動報告 書面報告。
14. 協会各部署の 2018 年 12 月期・2019 年 1 月期活動報告 書面報告。
15. 渉外活動報告 書面報告。
16. 2018 年度他組織・団体等の協会代表委員名簿（12 月末現在） 書面報告。
17. 日本作業療法士連盟の動き 書面報告。
18. 訪問リハビリテーション振興財団の動き 書面報告。
19. 日本リハビリテーション医学教育推進機構への加入について（山本副会長） 新たに誕生した日本リハビリテーション医学教育推進機構に加入する。年会費 15 万円である。
20. 平成 30（2018）年度事業評価及び 2019 年度事業評価表確認のお願い（小賀野企画調整委員長） 3 月 25 日までに返信をお願いする。
21. 2019 年度の会議開催日程（改定版） 書面報告。
22. その他

（清水理事）「協会員＝士会員」の理念はよいが、早くスケジュールを示してほしい。

（荻原副会長・事務局長）工程表のとおり、3 月の常務理事会、4 月の理事会で審議し、5 月以降に都道府県士会に示す予定である。

（宮口常務理事）電子媒体の学術誌『作業療法』を初めて配信した。ぜひ活用されたい。

II. 審議事項

1. 諸規程の整備について（荻原副会長・事務局長）
 - 1) 広報媒体への掲載の基準に関する規程（新規案） →承認
 - 2) 会員の処分の種類に関する規程（改定案） 会費未納により会員資格を喪失した者の付帯情報を無効化することを明文化した。 →承認

- 3) 世界作業療法士連盟の会費等に関する規程（改定案） →承認
2. 会員登録情報の収集方法について（荻原副会長・事務局長） 会員登録情報の非有効項目解消のため、会員ポータルサイトの利用に一定のハードルを設ける。 →承認
3. 会員個人情報の日本作業療法士連盟との共同利用について（荻原副会長・事務局長）
日本作業療法士連盟と個人情報の取り扱いに関する覚書を締結する。 →承認
4. 『作業療法ガイドライン（2018年度版）』最終案について（宮口常務理事・学術部長）
事務局のチェックを経て『作業療法ガイドライン（2018年度版）』の最終案を作成した。
→承認
5. 臨床実習指導者講習会の今後の運営の方針について（陣内常務理事・教育部長）
審議要点1の①・②：主催・共催を日本作業療法士協会と全国リハビリテーション学校協会とし、後援を日本理学療法士協会とする。 →非承認
修正動議（藤井常務理事）：審議要点1の①について、主催を日本作業療法士協会、全国リハビリテーション学校協会、日本理学療法士協会の3団体とする。 →承認
審議要点2：2020年度から生涯教育制度の必修研修として行ってよいか。 →承認
6. APOTC 2024 について（安倍 2024APOTC 誘致委員）
- 1) 開催形態と時期 2024年のAPOTCとJOTCの開催形態として、同会場または隣接会場、かつ連続した日程で行う並列開催としたい。そのため、2024年に限り、JOTCの開催時期を10月から11月としたい。 →承認
- 2) 誘致における業者の選定 →取り下げ
7. 2019年度定時社員総会の招集と議案について（荻原副会長・事務局長） 2019年度の定時社員総会を5月25日に日経ホールにて開催する。 →承認
8. 次回常務理事会の議題について（荻原副会長・事務局長） 前回の第5回常務理事会で「今後の協会組織のあり方について」の検討を開始したので、そこで出た議論を整理し、論点を明確にして、引き続き議論を深めたい。 →承認
9. その他

以上